

チュートリアル課題 居酒屋「ゆきこ」

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-01-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032696

2016年度 Segment. 6

課 題 No.3

課題名：居酒屋「ゆきこ」

課題作成者：耳鼻咽喉科学
解剖学

近藤律男
本多祥子



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

鈴木ゆき子さんは43歳の女性でご主人とともに居酒屋「ゆきこ」を経営しています。30代の頃から少し聞こえの悪さを感じていましたが、最近お客さんの注文を聞き取りにくく感じるが多くなりました。

シート2

右耳と左耳の聞こえは特に変わらないような気がしますが、最近お客さんの注文の聞き間違いが多く、ミスオーダーが多くなりました。また、両耳の耳鳴りと耳のつまった感じもでてきて、ストレスがたまってしまいます。耳の痛みや耳だれはありません。

シート3

ご主人からも聞こえの悪さを指摘され、仕事上困ることも増えたため病院へ行きました。
病院では耳の診察と聞こえの検査、耳鳴りの検査を受けました。

シート4

ゆき子さんはさらに、ティンパノメトリーとアブミ骨筋反射検査、側頭骨CT検査を行いました。

シート5

ゆき子さんは主治医から手術をすすめられ、まず左耳から手術を受けることになりました。手術の後は左耳のきこえがよくなり、半年後に右耳の手術もすることになりました。